

厚生労働省は「生活援助サービス」を給付から外す事を見送ると
いう方針を明らかにしました。しかし一方で介護報酬の引き下げ
の検討が始まっています。これでは、介護の担い手を確保する事が
ますます厳しくなります。政府は「介護離職ゼロ」をかけ

ていますが、介護のために学びを中断せざるを得ない「ヤングケアラー」、子育てと介護が同時に進行する「ダブルケア」世代の問題も顕在化しています。介護は、あらゆる世代に関わる問題です。引き続き、生活・福祉の現場の声をとらえアクションを続けます。



詳細はこちらから

2018年介護保険改定に向けて私たちの声をあげよう

介護保険サービス “いざというとき 使えない”かも！

日時 2016年11月11日(金) 入場無料
18:00~20:00(開場17:30)

場所 横浜市開港記念会館 講堂
(みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口徒歩1分)
横浜市中区本町1丁目6番地

講演テーマ 「介護保険制度改定とその問題点」
鏡 諭(かがみさとし)さん
(淑徳大学 コミュニティ政策学部教授)
高齢者福祉や介護保険制度の実務経験に則した研究者

報告

- 利用者家族の声
- 現場からの報告
ヤングケアラー・ダブルケアの実態
「要介護1・2」の方は決して軽度者ではありません
生活援助が在宅での生活を支えています
ケアマネジャーの現場から見える実態
- 自治体調査とアクション 東京/神奈川

問合せ先 03-5302-0393 特定非営利活動法人アビリティクラブたずけいん
〒164-0012 東京都中野区本町1-13-18 A棟6F
E-mail: kgnet@kgnet.gr.jp

お問い合わせ 045-651-2011 神奈川ネットワーク運動
〒231-0006 神奈川県横浜市中区栄町通4-40 商山ビル2F

取扱団体

介護保険フォーラム実行委員会



非核・平和の 実現を求める意見書提出

県議会
だより

佐々木ゆみこ(ネット宮前/県議)

9月9日北朝鮮は5回目となる核実験を強行しました。国際社会における核軍縮・不拡散に向けた真摯な議論を重ねているなか、核実験を繰り返す行為は許されるものではありません。

この事態を受け、神奈川県議会は、「北東アジア地域ひいては国際社会の平和と安定を著しく損なう重大な挑発行為であるとともに、直接的脅威であり、断じて容認することはできない」とし「北朝鮮の核実験等に対し断固たる措置を求める意見書」を自民党など賛成多数で採択しました。

核なき世界の実現に向けては、制裁措置のみならず、あらためて対話と協調による外交を粘り強く推し進めると

ともに、被爆国として、非核・平和の実現を世界に向けて強く発信していくことこそが必要です。

しかし、日本政府は8月の国連部会の「核兵器禁止条約」に向けた報告書採択において、棄権・態度保留とするなど、そのリーダーシップが問われています。

こうした情勢も踏まえて、神奈川ネットは、対案として「非核・平和を求める意見書」を提案しました。残念ながら不採択となりましたが、私たちは今後も、日々の生活の中で互いの文化を尊重し、人と人が繋がり、共に生きる社会の構築に向けて活動を進めます。

政治に直結しています。
国の政党が、地方の政治まで
多様な地域政党が政策を競い
住みやすいまちをつくる
社会をめざします。



今月の神奈川ネット

- 市民の生活・活動法律相談、議員年金アクションチーム 10/19(水)
- 市民社会チャレンジ基金ヒアリング調査チーム 10/20(木)
- 介護保険PJ・アクションチーム 10/21(金)
- 第8回運営委員会: 10/25(火)

編集
記

東京オリンピック2020の開催費用が当初予定の約7300億円から、今回試算では3兆円に膨らんだ。特に施設整備費の膨張は異常だ。ボート・カヌー会場は当初の7倍にもなっているが、多くの競技者が海上での開催に反対しているほか、五輪後の使用目標にも疑問が出ている。水泳会場もバレー・ボール会場も過剰施設との指摘が出ている▼誰が何のために計画したのか、競技者が望まないものを造るのは利権?と疑わざるを得ない。計画変更の過程を徹底的に情報公開して計画を見直し、未だに禍根ではなくレガシーを残す五輪にすべきだ。(C・M)

2011年9月、海老名市杉久保に携帯基地局が設置され、その後から近隣住民に健康被害が現れ、事業者と近隣住民とのトラブルが起きていました。

健康に不安を感じている住民が「携帯基地局による健康被害を考える会」を結成し、学習会を開催、周辺の電磁波調査も行ってきました。また、市長への条例制定の要望も提出しました。しかし市の対応は携帯電話会社2社への携帯基地局設置の際の住民に対する説明についてのお願い文を郵送するに留まったことから、2016年9月議会へ「携帯基地局設置に関する条例化を求める請願書」を提出しました。請願の内容は①携帯基地局設置・改造及び既設基地局等の管理に係わる紛争の

防止を目的とする
条例をつくること。②この条例に基づき、近隣住民等と事業者との紛争防止及び調整に努めることです。



海老名ネットは、市内全域に起こりうる問題として、まちづくりレポートで再三取り上げました。請願の紹介議員として、本会議と付託された経済建設常任委員会で説明し、会の皆さんと共に各会派を回るロビー活動を展開、委員会では請願代表者が意見表明しました。しかし、電磁波は国の許可事務会議では賛成少数で不採択となりました。2017年度に制定予定の「すみやまちづくり条例」に組み込まれるよう、これからも会のみなさんと活動していきます。

当選 加藤よう子

1,749票(11位投票率:40.38%)

選挙でも訴えてきた「子育て・介護は社会のしごと」「未来つなぐ働き・暮らし」を具体化する子育て・若者・高齢者・障がい者政策を、現場の皆さんとさらに進めていきます。



若年認知症グループ どんどん

代表 中川和子

(神奈川ネット「市民社会チャレンジ基金第13期助成団体」)



若年性認知症の当事者が、認知症になつても閉じこもらいでどん

い、地域で安心して生活できる事を目指し、当人・家族の社会参加を支

援して早10年目となりました。活動

に、地域で安心して生活できる事を目指し、当人・家族の社会参加を支

援して早10年目となりました。活動

に、地域で安心して生活できる事を目指し、当人